

第74回全日本都道府県対抗剣道優勝大会東京都予選会要項

1. 日 時 令和8年2月7日(土) 午前8時30分開門 9時30分開始

2. 場 所 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1)
◇東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車 徒歩5分

3. 参加資格 先鋒の部——高校生
次鋒の部——大学生
5将の部——年齢18歳以上35歳未満。警察職員・教職員(教育委員会職員を含む。但し、非常勤講師を除く。以下同じ)
高校生・大学生を除く。
中堅の部——教職員。年齢に制限なし。
3将の部——警察職員。年齢に制限なし。
副将の部——年齢35歳以上。警察職員・教職員を除く。
大将の部——剣道教士七段以上。年齢50歳以上の者。

※年齢基準は令和8年4月28日とする。

※職業資格基準は申込締切日現在とする。

※警察職員・教職員とは警察官、教員及びそれぞれの事務職員を含む。

※本大会に出場した者は、他の道府県の予選会には、出場することができない。

4. 参加人員 (1)次鋒の部 東京都学生剣道クラブから16名以内

基 準 (2)5将の部・副将の部・大将の部、おのおの

会員数 400名以内の団体は 4名以内

401～1000 6 "

1001～3000 8 "

3001～4000 12 "

4001名以上 14 "

(3)中堅の部 東京都学校剣道連盟から16名以内
(小学校3、中学5、高校5、大学3を基準とする)。

(4)3将の部 警視庁12名以内、皇宮4名以内

5. 選抜方法 先鋒の部は、高体連が選手1名・補員1名を推薦する。

それ以外の次鋒・5将・中堅・3将・副将・大将の部は、各部毎に
トーナメント法によって試合を行い各部の第1位者をもって代表チ
ームを編成する。なお、この場合第2位者をもって補員とする。

6. 試合及び (1)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。
審判規則

(2)試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗の決
しない場合は、延長戦を行い、先に一本取った者を勝ちとする。
なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで勝敗が決する
まで継続する。

7. 竹刀計量 (1)竹刀の計量は必ず受けること。

(2)竹刀の長さ、重さ、太さは次のとおりとする。

い)。

13. 動画配信 及び公開
について 本大会のインターネット中継・動画配信等は東剣連の許可を受けた者のみ行うことができる。

14. そ の 他 (1)名札は、必ず所属団体名と姓が記入されているものをつける。
(2)試合時にはシールド(マウスガード)または面マスクを着用

し

てください。

(3)主催者は、大会中の事故に対し(大会会場への往復途上を含む)傷害保険に加入する。なお、大会実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。

(4)車の乗り入れは厳禁されております。又、付近の道路は駐車禁止になっておりますので特にご注意下さい。

(5)靴袋をご持参下さい。

